

令和 6 年度第 2 回東伊豆町地域公共交通会議

報 告 事 項

【報告事項 1】

町内公共交通の現況について

報告事項 1 町内公共交通の現況について

1 東伊豆町地域公共交通会議について

本会議は、『地域における需要に応じた住民の生活に必要なバス等の旅客運送の確保その他旅客の利便性を図り、地域の実情に即した輸送サービスの実現に必要な事項を協議』することを目的に、設置するものです。(H24.3.1 要綱台5号「東伊豆町地域公共交通会議設置要綱」)

2 まちの概要

東伊豆町は、伊豆半島東海岸の中央に位置し、東南は相模灘に面し、東北は伊東市赤沢に面しています。北西は天城連山の万二郎・万三郎岳を境に伊豆市に接し、南西は河津町に接しています。

地形は主として丘陵をなし、海に面していくつかの平地が点在しています。町のほぼ中央には白田川が東南に流れ、町を二分しています。鉄道は伊豆急行が海岸沿いに走り、道路は国道135号が同じく海岸線を通っています。

【変 遷】

昭和34年、稲取町及び城東村の合併により東伊豆町発足

昭和36年、伊豆急行開通

昭和37年、東伊豆有料道路熱川区間開通（国道135号）

昭和48年、東海汽船稲取～大島定期航路開設

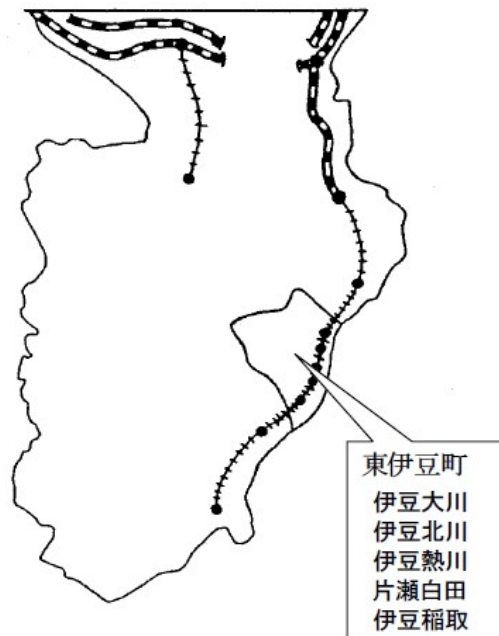
平成15年、東海汽船稲取～大島定期航路休止

平成28年、東海汽船稲取～大島定期航路復活

【面 積】

東西15.04km、南北13.78km。

総面積は77.81km²です。



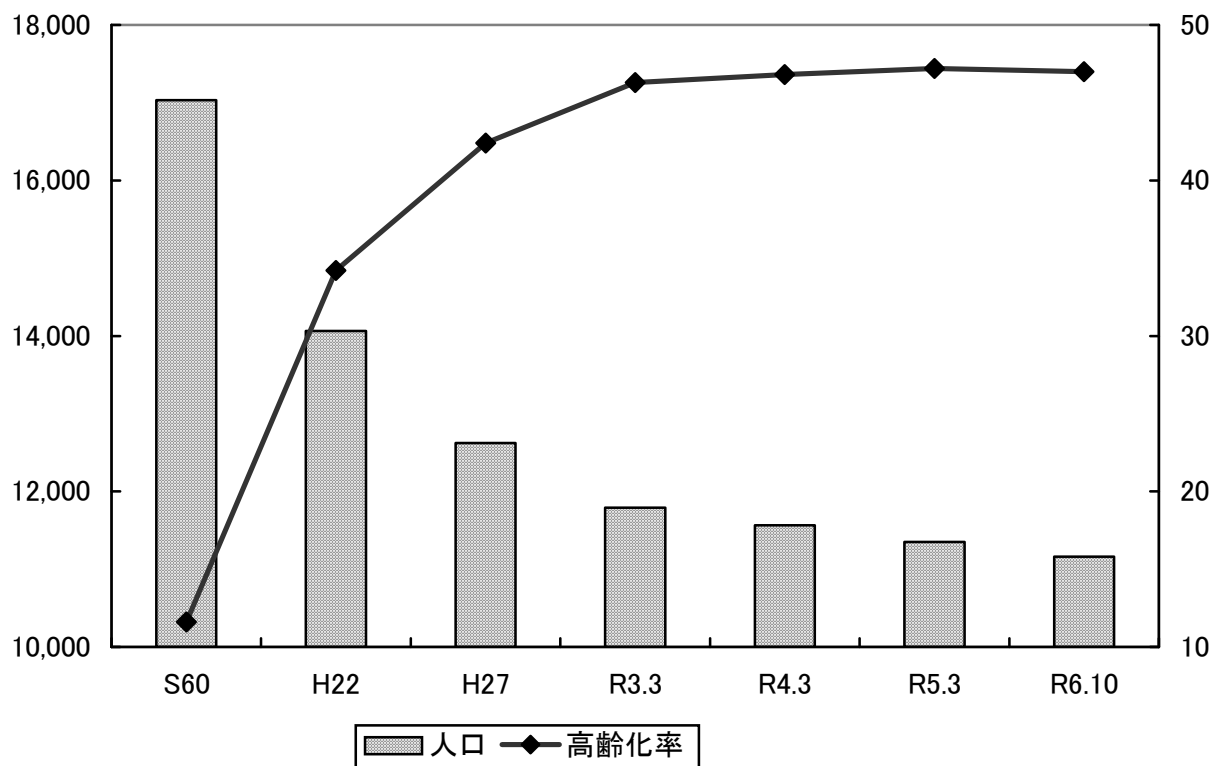
3 人口・世帯等の推移

【人口・世帯数】

	S60	H22	H27	R3.3	R4.3	R5.3	R6.10
人口(人)	17,033	14,064	12,624	11,793	11,563	11,352	11,162
世帯数(世帯)	5,585	5,988	5,620	6,248	6,227	6,264	6,346

【年齢別人口割合推移 (%)】

	S60	H22	H27	R3.3	R4.3	R5.3	R6.10
65歳～	11.6	34.2	42.4	46.3	46.8	47.2	47.0
15～64歳	67.5	55.8	49.2	47.2	47.2	47.0	47.5
0～14歳	20.9	10.0	8.4	6.5	6.1	5.8	5.3



4 町内公共交通について

(1) 鉄 道

伊豆急行（伊豆急線）が運行しており、下り方面に向けて「伊豆大川駅」「伊豆北川駅」「伊豆熱川駅」「片瀬白田駅」「伊豆稲取駅」の5つの駅が存在し、点在する集落を結んでいます。なお、「伊豆熱川駅」及び「伊豆稲取駅」は特別急行の停車駅となり、首都圏からの来訪者が多い観光の拠点となっています。

次の表は伊豆急線のR5とR6の1月～9月の乗降人員の比較表になります。

	伊豆大川駅	伊豆北川駅	伊豆熱川駅	片瀬白田駅	伊豆稲取駅	計
R6乗降者数	49,490	21,091	282,128	61,555	360,090	774,354
R5乗降者数	44,491	11,686	245,181	60,203	318,142	679,703
差(R5-R6)	4,999	9,405	36,947	1,352	41,948	94,651

(2) バス路線

町自主運行バス 1 路線に加え、運行主体が（株）東海バスの乗合バス 7 路線及び河津町自主運行バス 2 路線の計 10 路線が運行しています。運行系統、運行回数等はおのとおりで。

No	運行系統			系統 キロ	運行回数 (往復)	運行主体
	起点	経由地	終点			
1	志津摩	伊豆稲取駅・熱川温泉	大川公民館	15.0	5.0	東伊豆町
2	河津駅	伊豆稲取駅	稲取高校上	10.0	3.0	河津町
3	河津七滝	河津・伊豆稲取駅	稲取高校上	21.3	1.0	河津町
4	伊豆稲取駅		稲取高校上	2.0	0.5	(株)東海バス
5	稲取小学校	伊豆稲取駅	稲取高校上	2.7	0.5	(株)東海バス
6	志津摩	伊豆稲取駅	稲取高校上	4.1	1.5	(株)東海バス
7	志津摩	文化公園・伊豆稲取駅	アニマルキングダム	6.6	1.0	(株)東海バス
8	志津摩	伊豆稲取駅	アニマルキングダム	6.4	8.0	(株)東海バス
9	伊豆稲取駅		アニマルキングダム	4.3	2.0	(株)東海バス
10	金原金庫	下田駅・河津駅	稲取高校上	30.2	0.5	(株)東海バス

(3) 東伊豆町自主運行バス

当該バス路線は、バス事業者が撤退した 1 路線を代替路線として、東伊豆町が民間事業者への委託により、海岸線まで迫る丘陵地により分断された 6 つの居住地域を縦断する形で運行しています。坂の多い地形であるため、徒歩や自転車等での移動が困難であり、高齢化も進んでいることから、鉄道を補完する形での路線を形成しています。

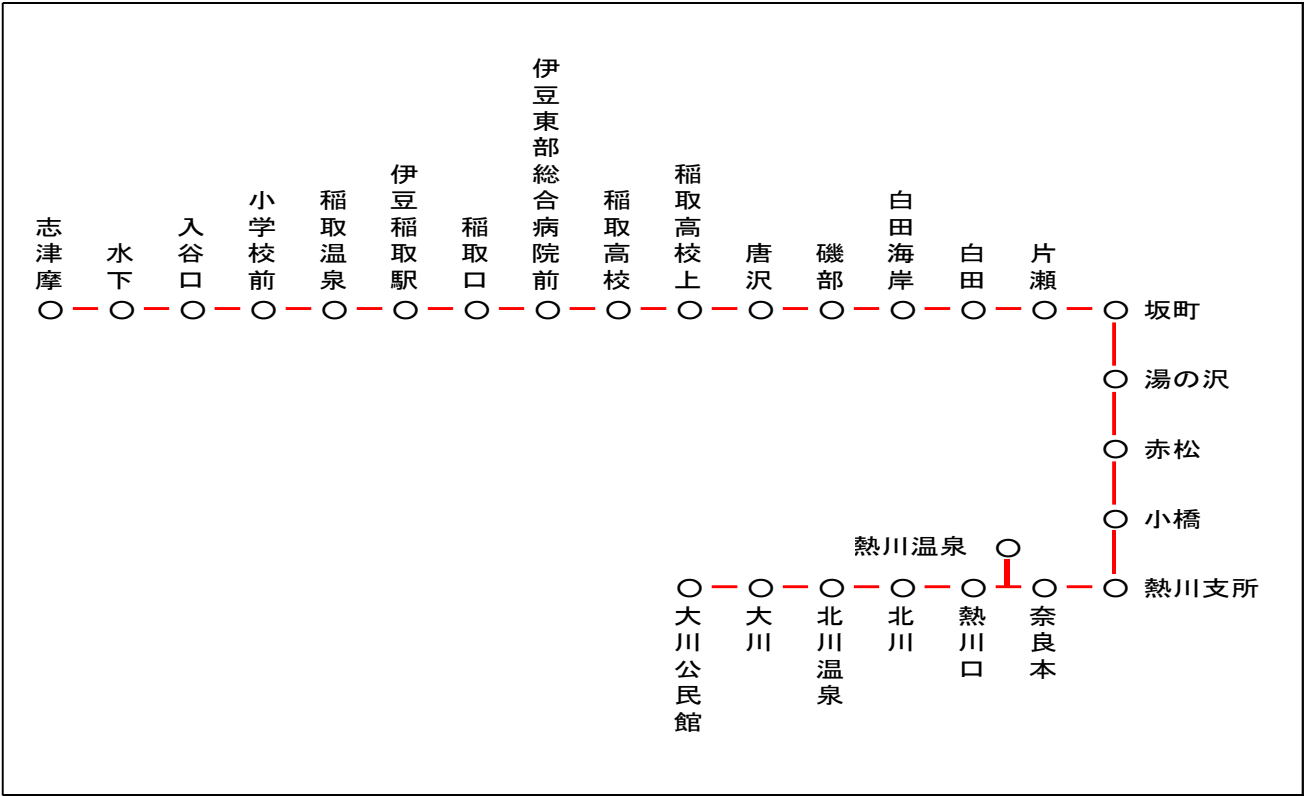
志津摩から大川公民館まで、途中、25 箇所のバス停留所を経由する経路となっています。主な経由地に、伊豆稲取駅や熱川温泉があります。

平日のみ 1 日 5 往復、計 10 便を運行し、朝夕の便は、特に高校生の通学に欠かせないものとなっています。また、日中の便についても、地域住民の生活に不可欠な交通手段として利用され住民の生活に密着した交通手段として親しまれています。利用料金は最大 210 円となります。

【乗車状況（10 年分）】

年 度	乗車人員(人)	委託料 (千円)	備 考
26	52,195	12,375	〃
27	51,423	12,822	〃
28	48,910	12,830	〃
29	44,713	12,147	〃
30	46,355	13,565	〃
31 (R1)	41,541	14,472	〃
R2	37,778	16,175	〃
R3	46,720	15,444	〃
R4	22,878	11,970	志津摩～大川 5 往復（土日祝日除く）
R5	23,862	12,000	〃
R6	25,688	10,917	〃

【運行経路】



(4) タクシー

ドア・ツー・ドア輸送を担う公共交通機関として、町内では次の1社が営業をしております。

○ いず東海タクシー株式会社

営業所	配車台数
稲取営業所（伊豆稲取駅）	2－3台/日
（伊豆熱川駅）	2－3台/日

(5) ノックカルひがしいず

ノックカルひがしいずとは、ご近所さんの自家用車でのお出かけのついでに「乗っかる」ことができる、助け合いの気持ちをカタチにした新公共交通サービスで、令和6年2月より運行を開始しております。自家用有償旅客運送制度で運行をしており、事業者協力型で運行管理を(株)栄協に委託しています。スタート時は片瀬・白田地区、奈良本地区の2地区で運行しており、エリア内の停留所間のみの移動としていましたが、令和6年12月より、稲取地区の追加とエリアをまたいでのエリア間移動を可能としています。令和6年11月までに204運行しており、月ごとに約20件の利用があります。予約に関しましては、ほとんどが電話での予約で、LINE予約は全体の11.3%となっております。

年月	運行数	内訳		延利用者数	LINE 予約
		奈良本	片瀬・白田		
令和6年2月	18運行	12運行	6運行	21人	5件
令和6年3月	22運行	12運行	10運行	24人	4件
令和6年4月	23運行	11運行	12運行	27人	1件
令和6年5月	14運行	7運行	7運行	19人	1件
令和6年6月	15運行	9運行	6運行	16人	3件
令和6年7月	25運行	13運行	12運行	30人	0件
令和6年8月	23運行	8運行	15運行	26人	1件
令和6年9月	17運行	6運行	11運行	19人	2件
令和6年10月	21運行	6運行	15運行	21人	4件
令和6年11月	26運行	10運行	16運行	28人	2件
合計	204運行	94運行	110運行	231人	23件
					11.3%

(6) その他

① タクシー券・ガソリン券の助成（住民福祉課）

高齢化が急激に進む中で、きめ細かな交通体系を確立していくことは、重要な課題であり、住民ニーズにあった対応を図っていくという観点から、身体障害者（1・2級）及び知的障害者（A）の方々に対し、年間600円を30枚、18,000円分発行し、タクシーまたはガソリンに利用できる形となっております。

② 「支えあう東伊豆事業：高齢者移動支援サービス」（東伊豆町社会福祉協議会）

令和4年10月より、町からの受託事業として町社会福祉協議会が実施している、65歳以上の高齢者を対象とした移動支援サービスです。協力会員（ボランティア）の方が依頼に応じ、社会福祉協議会又は個人所有の車両を使用して行う送迎サービスとなっています。

送迎範囲は町内に限り、利用目的は「行事・イベントへの送迎」「買い物の送迎」となり、病院への送迎や金融機関への送迎には対応していません。また、利用にはチケットの購入（100円×10枚）が必要で、10分ごとにチケットが1枚必要になります。